今後の会議の進め方等について

1 計画等の整理

都は、食品ロス削減に向け、パートナーシップ会議等の場で、食品ロス削減・東京方式や賞味期限の長い加工食品、外食産業等における対策等について議論してきた。

一方、本年5月に食品ロスの削減の推進に関する法律が成立するなど、食品ロスを取り巻く状況が変化してきており、改めて、計画等の位置付けについて次のとおり整理する。

① 食品ロス削減に向けた提言(=食品ロス削減行動プラン)

事業者、消費者、行政・NPO等の各主体が取り組むべき食品ロス削減に向けた対策について、パートナーシップ会議において「食品ロス削減に向けた提言(=食品ロス削減行動プラン)」として発信し、各主体の着実な行動を推進

② 東京都食品ロス削減推進計画 (=食品ロス削減・東京方式)

パートナーシップ会議からの提言を受け、各主体と連携して実施する対策、 事業者や消費者向けの事例集等について記載した「東京都食品ロス削減推進 計画(=食品ロス削減・東京方式)」を策定

また、食品ロスの削減の推進に関する法律に基づく「都道府県食品ロス削減推進計画」を見据えた内容とし、同計画に位置付け

食品ロス削減に向けた提言 (東京都食品ロス削減パートナーシップ会議) 食品ロスの削減の推進に関 する法律に基づく基本方針



提言・基本方針を計画に反映



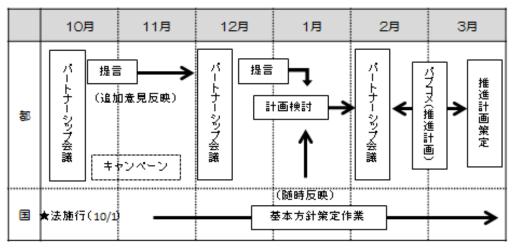
東京都食品ロス削減推進計画(=食品ロス削減・東京方式)



<計画に定める対策>

- ・消費者行動を引き起こすムーブメント醸成
- 事業者及び消費者向け対策集の作成 など

2 スケジュール (予定)



※ 国の基本方針策定状況等により、予定が変更する可能性あり。